

お元気ですか

南 恵子

です

ニュースを読んでご
意見をお寄せ下さい。

区議会議員

南 恵子

TEL 3790-1523



発行責任者 **日本共産党品川区議会議員 南 恵子** 八潮5-12-65-503

メールアドレス minami@jcp-shinagawa.com

品川区の 地球温暖化対策の現状は？

第2次実行計画(19~23年度)の目標は6%

地球温暖化問題は世界的な重要課題です。先進国は、温暖化の原因のCO2排出を削減し、さらに、発展途上国に排出のための支援をしなくてはなりません。自治体の役割も重要です。品川区の取り組みはどうなっているのでしょうか。

屋上に太陽光パネルと 庭園、地下に雨水利用 の貯水槽

11月6日の環境対策特別委員会は、区役所のCO2対策をどのようにとっているのか視察し質疑しました。

まず、区役所自体の対策は第一庁舎と第二庁舎の屋上緑化です。高所のために常時風が吹いているので、それに耐えられる植物であること、また、実験的にハーブやセダムを育てて屋上緑化に適する植物は何かなどを調べているといえます。

太陽光パネルは3KWのものが設置されていますが、デモンストラションとしての位置づけのよ

うで発電量は少ないため、庁舎の電気使

用に貢献するほどではないようです。最近の報道によると、発電した電気を売る際の価格が倍になったので太陽光発電を設備する人が増えたようです。

雨水利用については、庁舎の地下ピットに集めて、ろ過し、滅菌装置で浄化した後にトイレの洗浄水として利用します。



区のCO2削減の取り組みは

区は、2003年8月に品川区環境計画を作成。その中に、①地球環境、②自然環境、③生活環境、④快適環境、⑤環境活動など5本柱をたてて推進。

そのひとつの柱「地球環境」問題を具体的にとりくむために「地球温暖化防止対策実行計画」をつくり、一次、二次と5年間隔で計画を進めてきたのです。一次計画は、2002年度～2006年度に取り組みました。2000年を基準年にして6%削減を目標にしたところ、CO2の排出を24・6%削減。

二次計画は、2007年度～2011年度までの5年間で、06年を基準にして6%削減

減を目標にしています。初年度の07年の実績しか明らかにしませんでした。1・52%削減ということでした。

あと4年で6%に到達させなくてはなりません。一定の対策を講じたので一次計画は進んだものの二次はきつところだと思えます。自治体として率先して取り組むことがまず大事なので、全庁挙げて進めてほしいものです。

しかし、よく考えてみると06年比ではなくて1999年比で取り組むべきです。

区は環境問題のトップランナーにこそ

また、先に紹介した「品川区環境計画」は、環境問題全般にわたる基本指針ですから、



岩手県葛巻町の風力発電用風車

そういえば、2年ほど前に調査に行った葛巻町は、風力発電、太陽光発電、バイオ発電などさまざまな発電を町挙げて取り組んでいた。行政のあらゆる努力が、今、大事！

この計画に目標値を掲げるべきです。しかし、残念ながら区は数値化せず目標を明らかにしていません。

南は、この問題を質問すると、2013年度から新しい環境計画をつくるので今後検討したいという答弁でした。

先の自公政権が、中期目標を立てないで国際的に厳しい批判を受けましたが、区の基準年を06年に行っていることは国と同様です。新しい政権になり、中期目標を25%設定したことは歓迎です。区も早くそれに習うべきです。

生活・雇用・子そだて・教育など何でもお気軽にご相談ください
 連絡先 南恵子区議会議員 電話(3790)1523